

## 《新語・流行語大賞》「そだねー」

今年の世相を映した言葉を選ぶ「2018ユーキヤン新語・流行語大賞」が発表され、年間大賞には、平昌五輪で銅メダルを獲得したカーリング女子日本代表チームが試合中に話していた「そだねー」が選ばれました。

大賞候補にノミネートされていた「金足農旋風」は、惜しくも選考外となりました。

齊藤舞桜さん  
齊藤さんの作品は、学校教育や社会保障（医療保険・マル福）を支える税の役割について、実生活を通して学んだ経験をまとめ、「健康に毎日安心して暮らすことの出来るのは税金によって支えられているから」、「税の重要性を他の人に伝えることができる人になりたい」などの思いが記されています。



おめでとうございます



衣装も素敵でしょ！

元気・笑顔いっぱい

## まちのできごと

## 齊藤舞桜さん

## 税の作文全国優秀賞受賞

全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁が中学生を対象に募集した「税についての作文」で、齊藤舞桜さん（藤里中3年）の「安全な社会を支えるもの」が全国納税貯蓄組合連合会優秀賞を受賞しました。この作文コンクールは、将来を担う中学生が税について関心を持ち、また、税について正しい理解を深めてもらうことを目的に昭和42年度から毎年実施しているもので、今年は全国の7,511校から59万3,795点の応募がありました。

12月2日、藤里幼稚園において、おたのしみ会が行われました。この日のために一生懸命練習した園児たちは、歌や踊り、音楽劇や合奏など毎日の遊びや生活の中から取り組んできたことを元気いっぱい披露しました。たくさんのお客さんを前に少し緊張した様子のお友だちもいましたが、最後まで元気に発表している園児に、詰めかけた保護者や家族らから、たくさんの拍手が送られていました。

## かわいらしい歌に踊り 幼稚園おたのしみ会

## シーズン中の無事故願う 町営スキー場開き



慎重に救助訓練



今シーズンも安全第一

神事の後には、スキー場スタッフが救助訓練を行い、リフトが故障した際の対処法を確認しました。

12月15日、町営板清水スキー場開きが行われ、25日に予定されている営業開始に向け、シーズン中の安全とともに、まとった降雪を祈願しました。この日は、佐々木町長や藤里スキークラブ関係者、スキー場スタッフ、町職員ら関係者14人が出席。神事では宮司が祝詞を奏上し、今年新調した圧雪車や施設のお払いをしたほか、関係者が玉ぐしを奉げました。